

## 名勝負が続出!!

第31回少年相撲大会(須恵町体育協会主催)が、6月8日(日)に第一小学校のグラウンドで行われました。大会結果は次のとおりです(上位3位まで、○は順位、敬称略)。

- 団体戦** ①甲植木B ②大島原A ③乙植木A
- 個人戦** ○1年生①小江風雅(川子一)②早川哲司(新原)③嘉藤涼太(新原) ○2年生①東龍志(恵西)②馬場達郎(南米里)③吉田宣明(恵西) ○3年生①吉崎将志(山の神)②泉拓実(甲植木)③小串敬志(一番田) ○4年生①川人悠汰(川子一)②行定竜希(川子一)③津村晃希(一番田) ○5年生①田辺大夢(甲植木)②後藤良輔(城山)③佐々木博輝(川子一) ○6年生①安河内舜(上須恵)②伊藤晃司(須恵)③森山翔大(川子一)
- 特別賞** ○ベストマナー賞 佐谷・南米里 ○敢闘賞 山の神



迫力ある取り組みが続出!

## アジア王者を相手に 大健闘!!

第18回スポーツニッポン新聞社旗争奪玄海少年野球大会(スポーツニッポン新聞社主催)の決勝戦が、5月4日(日)に福津市のなまずの郷野球場で行われました。

この試合に、甲植木少年野球クラブ(今泉三千男監督)が出演して、軟式少年野球日本一やアジアの王者と呼ばれる飯塚市の庄内ジャガーズを相手に善戦し、準優勝の栄冠を勝ち取りました。

主将の山下友輝くん(小6)は、「エースの高崎くんを中心に、初戦突破と全員野球を目指して試合に臨みました。目標を果たすことができ、両親や指導者、先輩、OB父兄など、ぼくたちを応援していただいている方々に感謝します。これからも、力を合わせて前進していきたいと思っています。」と話していました。



アジア王者を相手に善戦して準優勝を勝ち取った子どもたち

## 小中学校で 元気いっぱいの運動会

町内の小中学校で、5月中旬から下旬にかけて運動会が行われました。

中学校は5月18日(日)に、小学校は25日(日)に行われました。中学校では、好天に恵まれた運動会となりました。小学校では、明け方まで雨が降っていましたが、開会式が始まるころには青空が広がってきました。そして各学校で、百足競走や綱引き、リレー、組体操などのプログラムが組まれていました。

生徒や児童たちは、各種目で連日行ってきた練習の成果を十分発揮して、元気いっぱいの運動会となりました。また、周りの応援席からは大きな声援や拍手が送られていました。



応援席からの声援に元気いっぱいの運動会

## 発酵時間も 楽しくクッキング

町内の幼稚園や保育園児などを対象にしたクッキング(料理教室)が、5月19日(月)から29日(木)まで役場保健センターで行われました。

今回は、玄米と小麦を混ぜた玄米ロールパンを作りました。園児たちは、準備された生地を保護者などの手を借りながら、ナイフで切ったり棒で伸ばしたりしていました。

東幼稚園のクッキングは21日(水)に行われました。年長の園児約50人が、同園から徒歩で会場まで訪れました。園児たちは、料理名人の小林先生の指導を受けながら上手にパンを作っていました。また、パンを発酵させる待ち時間の間も歌を歌うなどして、楽しいクッキングとなっていました。



パン作りも元気いっぱいです

## 消防団が 合同防災訓練を実施

平成20年度粕屋南部ブロック防災訓練が、6月1日(日)に健康広場などで行われました。

これは、梅雨前線の活動が活発化する6月から7月を前に、大雨による大災害を防止することを目的に行われたものです。訓練は、須恵川や宇美川が大雨により危険水位を超えて、洪水が発生したとの想定で行われました。訓練には、粕屋南部ブロック(須恵町・宇美町・志免町)の消防団員や南部消防署員、来賓など約200人が参加しました。団員たちは、須恵川沿いの各現場に分散して無線の交信などの情報伝達や水防工法などを中心に訓練を実施しました。



署員の指導を受けながら水防工法を学ぶ団員たち

## 5月は全国一斉 「あそびの日」

須恵レクの会(緒方初美代表)によるレクリエーションが、5月30日(金)にかやの保育所で行われました。

これは、財団法人日本レクリエーション協会が取り組む、「全国一斉『あそびの日』キャンペーン」の一環として行われたものです。「普段忙しいお父さんやお母さんたちも子どもと思いきり遊んでほしい」と、同協会が毎年5月を中心に実施しているものです。

同会によるこの活動は、昨年の東幼稚園に続くものです。この日は、同会のスタッフ18人が同園を訪れました。そして、4、5歳の園児たち約60人と玉入れゲームやサッカーなどを行いました。また、花いちもんめなどの昔懐かしい遊びも楽しみました。



「あそびの日」を楽しむ園児とスタッフ。帰り際には園児たちから「また来てね」とうれしい言葉も。